

リアムインクとリアムホールディングスの株主は一体誰なんだ

野口真紀は十二億という手数料を手にし、その翌月には現金で麻布台パークハウス404号室を購入している

その所有者は野口真紀が代表となっているリアムホールディングスだ

その後、債権者破産申立によつて破産者となつたのは野口真紀個人である

更に現金で購入していた麻布台パークハウスに怪しげな抵当権が設定されたわけだが

あくまでも資産は法人名義のままである

代々木の債権約四十億分をPAGからただ同然の価格で譲り受けたのも野口が代表となっているリアムインクだ

これも法人名義だ

破産者である野口真紀が代表を務めるこの二つの法人が名義人となっているが

株主は野口真紀なんだろうか

仮に野口真紀であれば株式を売却して債権者に分配するか

あるいはこの二つの法人が持っている資産を押さえることができる

しかし株主が変わっているのであればこれはもう間違いなく偽装破産の疑いが濃厚となる

身内で固めた抵当権

一体株主は誰なのか

破産者のくせに新車のBMWを乗り回す

野口は徹底的に調べるべきである